

資料館だより

令和元年度(2020)通巻第16号

- 町内文化財関係看板設置報告
- 令和元年度事業報告
- 令和2年度事業予定
- 刊行物紹介
- ギャラリー利用案内

さらに詳しく！わかりやすく！

町内文化財関係の説明看板を設置

水巻には貴重な歴史遺産があるにも関わらず、看板がないものや看板があっても説明がなく内容が知りたいなどのご意見がありました。このため平成30年度より2ヵ年かけて町内の主な史跡など14ヵ所について看板を改修・新設しました。看板に貼り付けてあるQRコードをスマートフォンで読み取るとその内容を歴史資料館のホームページでも見ることができます。散策の際には是非ご活用してください。



令和元年度事業報告

■ 自然観察会

日時：5月18日（土）

場所：響灘ビオトープ

参加者：7名

講師：響灘ビオトープ・ボランティアガイド

内容：2回目となる響灘ビオトープは強風のため鳥はあまり見ることはできませんでしたが、植物や水辺の生き物が観察できました。

また、館内でDVDの視聴や展示見学を行いました。



■ 夏休み企画「巨大海鳥モビール」づくり

日時：8月25日（日）

場所：図書館視聴覚ホール

参加者：14名

内容：約3,000万年前に水巻上空を飛んでいたと思われる約6メートルの巨大海鳥の16分の1サイズのモビールを作成しました。



■ 企画展「水巻の化石と大地」展

日時：12月3日（火）～1月13日（月）

来館者：4,006名

内容：水巻町とおよびその周辺の化石や地質の資料などを紹介しました。ボランティア作成の巨大海鳥の模型や実物大のパネルも展示しました。町内在住の村上隆則氏にイラスト画を作成していただきました。



海の時代・大森林の時代イラスト画（村上隆則氏 画）

大きな桂化石をさわられるコーナー